

WACON NEWS

ワコン通信 ～2025.10～

発刊元

WACON

'25-10号

【HP】



【公式Insta】



【本社】和歌山県紀の川市中井阪361
TEL：0736-77-2203

【東京営業所】TEL：03-5875-3560

【大阪事業所】TEL：06-4307-3867

編集：企画技術室

皆様、こんにちは。10月に入り、日中はまだ暖かいものの、朝晩はぐっと涼しく感じられるようになりました。街路樹の葉も少しずつ色づき始め、秋の深まりを感じる季節となりましたね。

秋といえば「食欲の秋」「読書の秋」「スポーツの秋」と言われるように、

過ごしやすい気候の中で、さまざまなことを楽しめる時期です。

旬の味覚では、栗やさつまいも、新米などが食卓を彩り、心も体もほっとする季節でもあります。

また、最近ではハロウィンの装飾やイベントも増え、街中が少し賑やかに感じられる時期でもありますね。朝晩の気温差が大きくなるこの頃は、体調を崩しやすい時期でもあります。暖かい飲み物を取り入れたり、軽めの上着を用意したりと、季節の変化に合わせて体調管理を意識したいところです。

今月号も、皆様にとって身近な気づきやお役立ち情報をお届けできれば幸いです。

今月のニュース

●TOPICS 『FOOD展に出展いたしました。』

●事例紹介 『FOOD展の様子をご紹介します！』

●事例紹介 『固定の概念を変える！入れ方ひとつで作業効率アップ！』

TOPICS

FOOD展に出展いたしました

10月に開催された「FOOD展」に出展いたしました。

ブースには多くの皆さまにお立ち寄りいただき、誠にありがとうございました。

当日は、クールワンプラス、ラクールなどの商品を展示し、実際に手に取ってご覧いただきながら、たくさんのご意見・ご質問をいただきました。ご来場いただいた皆さまに心より感謝申し上げます。

今回の展示会の様子を少しだけご紹介いたします。

事例紹介

FOOD展の様子をご紹介します！



今回はクールワンプラス、ラ・クールのお披露目の機会となりました。

ラ・クールはプロトタイプだったため、今回多数いただいたご意見を参考に、さらにブラッシュアップして来年春発売に向けて改良を重ねていきたいと思っています。クールワンプラスについてはすでに多数お問い合わせいただいております。ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。

食品・外食関係のお客様はもちろんですが、その他業界の方も、「温度を管理して商品を運びたい」といったニーズがある方は、ぜひ一度ワコンCOOL営業までお問い合わせください。お客様の運びたい温度を実現するツールを運用面も含めてサポートいたします。



展示ブース



①クールワンプラス

この春発売の新商品のお披露目。蓋一体型となり、物流センターや店舗の管理がさらに行きやすくなりました。これまでのクールワンと同様、50L・40Lオリコンに勘合し、折り畳み、洗浄も可能です。また、蓋を短側面に取り付け、自立するため、物流センター内でのピッキング作業も効率よく行える設計となっています。まだまだ「オリコン+シッパー」での配送が主流ではありますが、今回はオリコン型の保冷ボックスをはじめて見かけた方も多かったようで、足をとめていただいたお客様が非常に多かったです。また、軽量のため、女性のお客様はもちろん、物流会社の方の中には、これなら現場の女性も作業しやすそう、といったご意見をいただくこともありました。



②ラ・クール

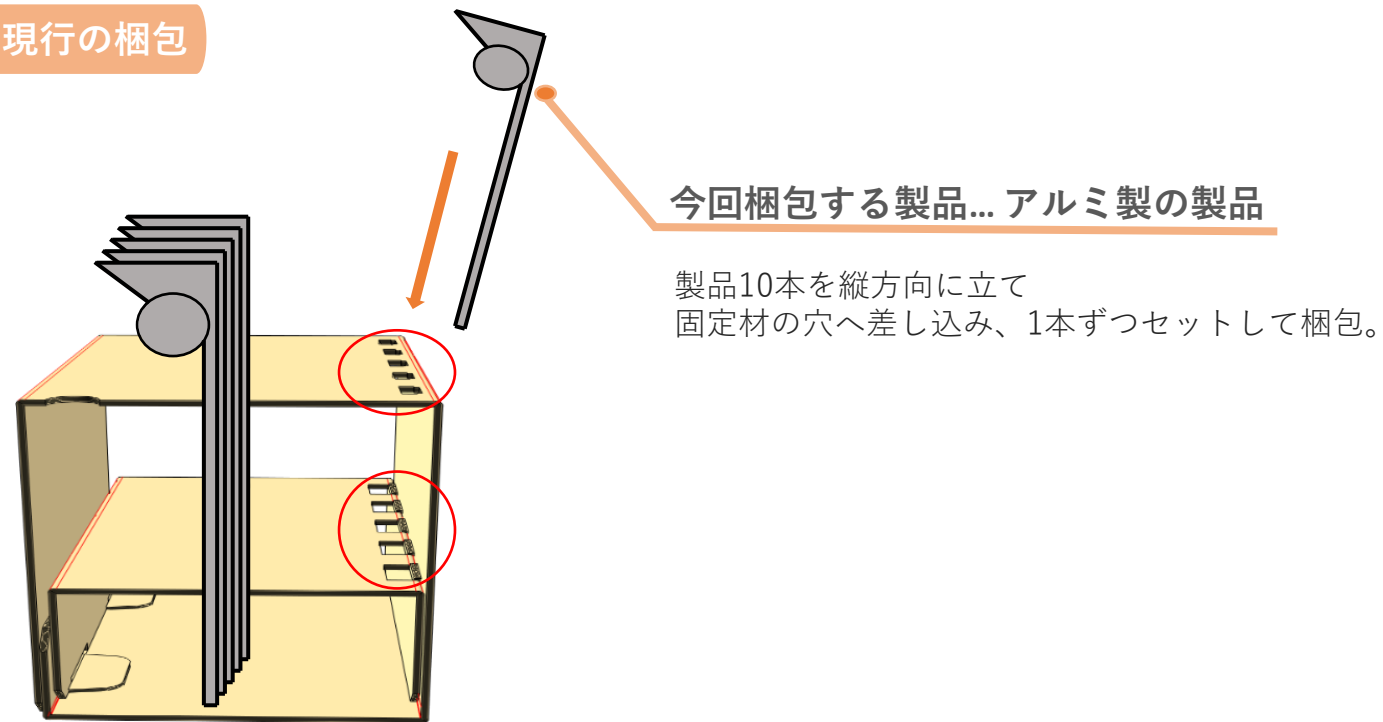
折り畳みができる、カゴ車サイズの大型保冷BOXです。発売は来年春を予定していますが、プロトタイプの展示を行いました。これまでのカゴ車の保冷BOX（ワコンだとカーゴ）だと、50Lオリコンが1列しか入らなかったのが、4個しか積載できませんでした。しかし、ラ・クールは断熱材に、ワコンの高性能真空断熱材 VACUPRIME（シリカ系真空断熱材）を使用し、断熱材を薄くすることにより内寸をこれまでのカゴ車タイプより広げること成功。50Lオリコンが2列並び、最大8個積載が可能となり、配送効率の大幅なアップが期待できます。また、断熱性能も高いため、これまで冷蔵・冷凍車配送が基本だったカゴ車配送も、常温車配送も実現可能となります。新しい配送ツールのひとつとして今後ラ・クールを展開していきたいと考えています。



③各種保冷剤・蓄熱剤

ワコンで展開している保冷剤・蓄熱剤の展示も行いました。-30～20℃まで、お客様が運びたい温度を実現するためのツールとして重要な保冷剤ですが、特にワコンの保冷剤は薄くて凍りやすく、冷却パワーも最大限に発揮できる容器になっているので、薄さに驚かれている方が大変多かったです。なんとなく温度帯だけで選んでいた保冷剤が、実は奥が深く大変参考になったとおっしゃっていただけたお客様もいらっしゃいました。

現行の梱包



お困りごと

アルミ製品を10本まとめて梱包しているんですが、今は縦に立てて、1本ずつ固定材の穴に差し込むようにしてるんです。ただ、この“穴にねらって入れる”作業が意外と手間で…。1本1本慎重にやらないと入らないので、時間がかかってしまうんですね。それに、もう少し箱をコンパクトにできたらいいなとも思っています。なるべく作業を楽にできる方法はないでしょうか？



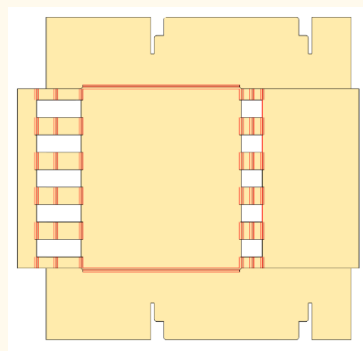
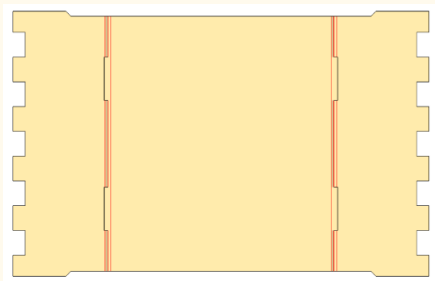
精密機器部品の製造・販売会社様

ご提案内容

縦”から“横”へ。 視点を変えて作業性アップのご提案

上固定材

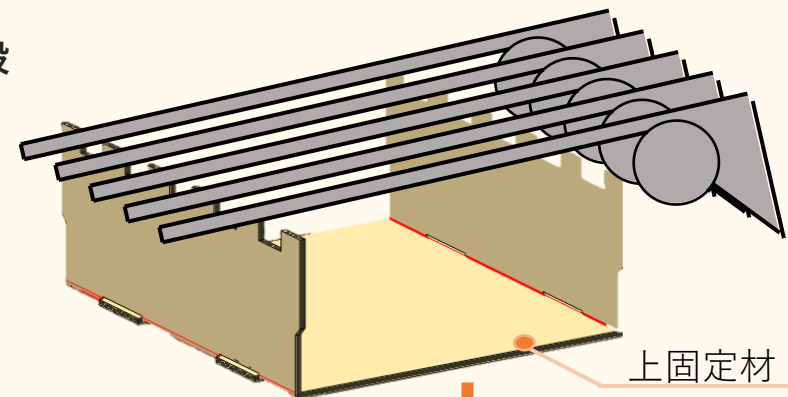
底固定材



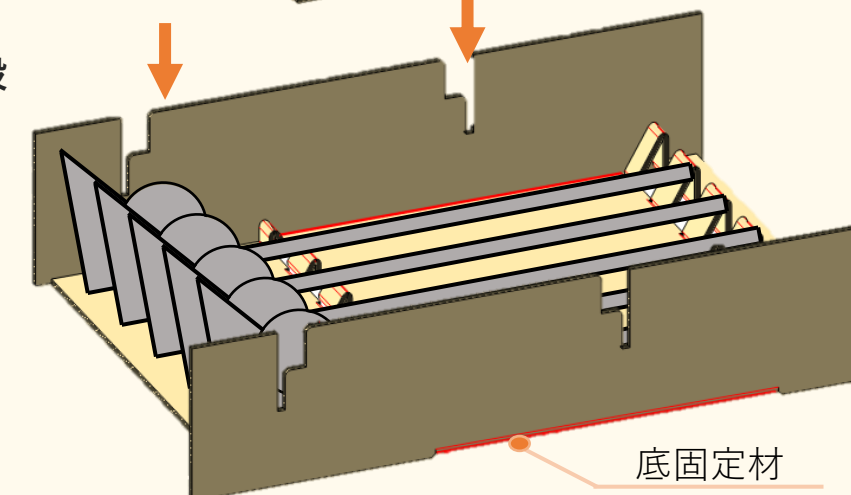
梱包イメージ

下段に5本並べ、その上に上固定材を置き、5本を並べる

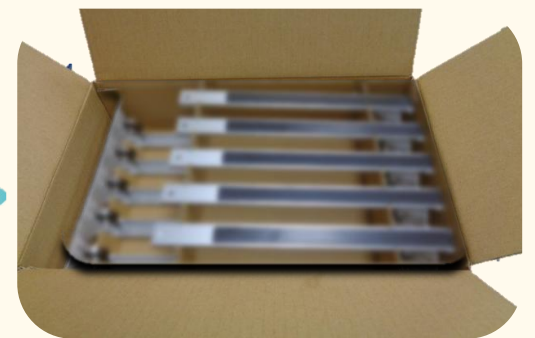
上段



下段



完成イメージ



横入れ方式”の固定材をご提案。

製品を下段5本・上段5本の2段構成で収納できるように設計しました。

これにより、**1本ずつ差し込む手間がなくなり、スムーズに梱包が可能に。**

さらに、**縦置きから横置きに変更したことで、箱のサイズも減容化**できました。

横入れタイプに変えてから、梱包が本当に楽になりました。**1本ずつ差し込む手間がなくミゾにはめるだけなので作業時間も短縮**できました！



お客様のお声

入れ方を見直すだけでも、梱包の最適化は生まれます。仕様の見直しで作業効率の改善をご提案いたします！